

淡江大學八十七學年度碩士班入學考試試題

系別：日本研究所

科目：日本近代史(包括日本戰後史)

本試題共 / 頁

- 一・明治維新以後，日本政府如何將天皇擁上權力的頂點，以達成天皇制國家的政治形態？試論述之。(20%)
- 二・試敘述大正時期日本大眾文化萌芽、發達的情形，並舉例說明之。(20%)
- 三・試敘述「日清」、「日露」戰爭前後，日本資本主義成立、發達的狀況。(20%)
- 四・試敘述1960年「安保鬥爭」的前因後果。(20%)
- 五・解釋名詞：
 1. 新渡戶稻造 (5%)
 2. 渥美清 (5%)
- 六・(A) 請寫出下列史料之名稱。(5%)
 (B) 此一史料之時代意義為何？試重點敘述之。
 (60字以內) (5%)

朕惟フニ我カ皇祖皇宗國ヲ肇ムルコト宏遠ニ徳ヲ樹ツルコト深厚ナリ我カ臣民
 克ク忠ニ克ク孝ニ億兆心ヲ一ニシテ世々厥ノ美ヲ濟セルハ此レ我カ國體ノ精華
 ニシテ教育ノ淵源亦実ニ此ニ存ス爾臣民父母ニ孝ニ兄弟ニ友ニ夫婦相和シ朋友
 相信シ恭儉己レヲ持シ博愛衆ニ及ホン學ヲ修メ業ヲ習ヒ以テ智能ヲ啓発シ徳器
 ヲ成就シ進テ公益ヲ広メ世務ヲ開キ常ニ國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ一旦緩急アレハ
 義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スヘシ是ノ如キハ独リ朕カ忠良ノ臣民
 タルノミナラス又以テ爾祖先ノ遺風ヲ顯彰スルニ足ラン
 斯ノ道ハ実ニ我カ皇祖皇宗ノ遺訓ニシテ子孫臣民ノ俱ニ遵守スヘキ所之ヲ古今
 ニ通シテ謬ラス之ヲ中外ニ施シテ悖ラス朕爾臣民ト俱ニ拳々服膺シテ感其徳ヲ
 一ニセンコトヲ庶幾フ
 明治二十三年十月三十日
 御名御璽